

# 朝来市景況調査書

令和6年度 第2回

(調査対象：令和6年10月～12月)

朝来市商工会

令和7年2月

## 【目次】

1. 景況調査について .....	2
2. 朝来市の景況推移（直近6回の調査） .....	4
3. 業種ごとの集計 .....	5
①建設業（有効調査書数：66件） .....	5
②製造業（有効調査書数：47件） .....	7
③小売業（有効調査書数：73件） .....	9
④サービス業（有効調査書数：132件） .....	11
（参考文献） .....	13

## I. 景況調査

### 1. 景況調査について

#### ○本調査書作成の目的

朝来市内事業者が主要商圈とする朝来市地域、但馬地域、及び兵庫県内の経済動向を調査し、市内の業種別産業構造を把握することで、効果的な将来予測、及び経営計画の策定等に繋げることを目的とします。

#### ○本調査書の作成方法

朝来市商工会の会員事業所に対して「調査票」の記入を依頼、回収したデータを基に、他の調査や情報を比較して調査書を作成します。

#### ○『D.I.』について

D. I. とは、景気の各項目事項について、「良い」と感じている企業の割合から、「悪い」と感じている企業の割合を引いた値を示します。右の表の場合、  
「良い」20% - 「悪い」30% = ▲10%  
となり、D. I. 値は▲10ポイントと示すことができます。

業況	件数	構成比
良い	10件	20%
不変	25件	50%
悪い	15件	30%
合計	50件	100%

#### ○参考とする調査書と有効回答数について

本調査書の作成にあたり、株式会社みなと銀行が四半期毎に実施する「兵庫県内中小企業の景況調査」、および但馬信用金庫が四半期毎に実施する「但馬管内の景気動向調査」の調査結果を参照しています。

#### (対象期間(R6. 10~12月)における有効回答数)

	建設業	製造業	小売業	サービス業
兵庫県内中小企業の景況調査 (株みなと銀行)	322	402	105	119
但馬管内の景気動向調査 (但馬信用金庫)	102	90	81	167
朝来市景況調査書 (朝来市商工会)	66	47	73	132

#### ○業種の分類について

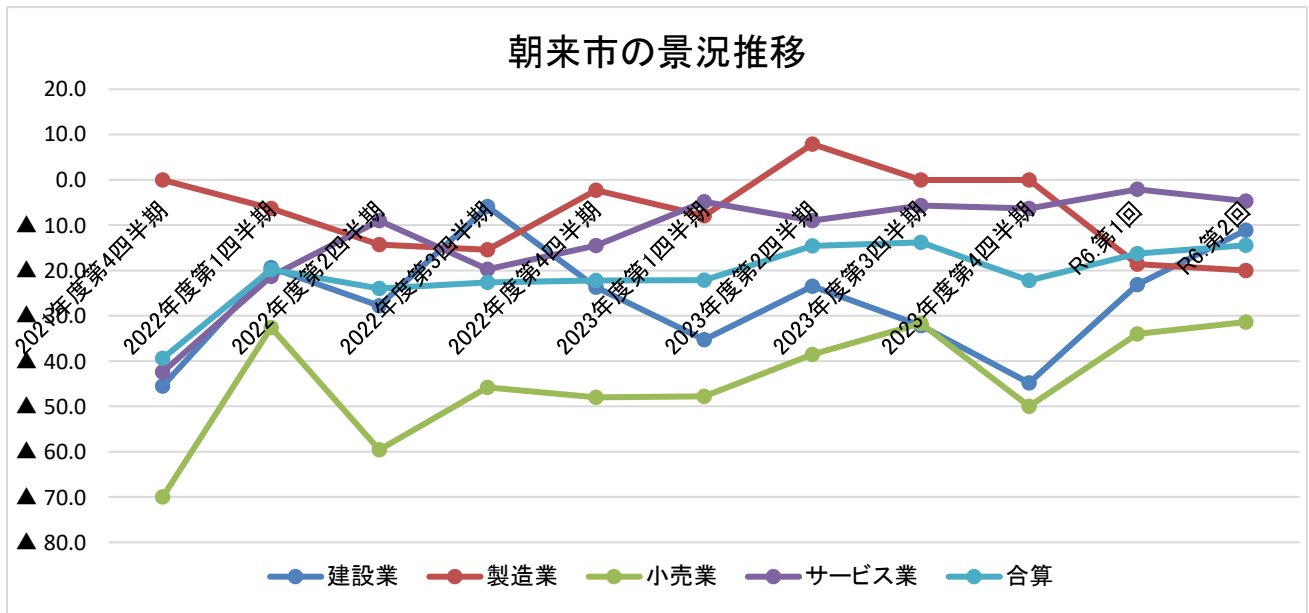
本調査書では、朝来市内事業所における卸売業は「小売業」とあわせて集計しています。

◆令和 6 年度調査からの変更点◆

＜実施時期について＞

令和 3 年度から令和 5 年度まで、朝来市内の景況調査は 1 年間に四半期ごとに実施しておりましたが、令和 6 年度より「第 1 回(4 月～6 月)」、「第 2 回(10 月～12 月)」の計 2 回実施いたします。

## 2. 朝来市の景況推移



	2023年度 第1四半期 (R5.4~6月)	2023年度 第2四半期 (R5.7~9月)	2023年度 第3四半期 (R5.10~12月)	2023年度 第4四半期 (R6.1~3月)	2024年度 第1回 (R6.4~6月)	2024年度 第2回 (R6.10~12月)
建設業	▲35.3 (34件)	▲23.5 (34件)	▲32.2 (31件)	▲44.8 (29件)	▲23.1 (56件)	▲11.1 (63件)
製造業	▲7.9 (38件)	7.9 (38件)	2.4 (42件)	0.0 (36件)	▲18.6 (45件)	▲20.0 (45件)
小売業	▲47.8 (46件)	▲38.5 (39件)	▲35.9 (39件)	▲50.0 (42件)	▲34.0 (52件)	▲31.4 (70件)
サービス業	▲4.8 (63件)	▲9.0 (67件)	▲5.7 (71件)	▲6.3 (64件)	▲2.1 (100件)	▲4.7 (128件)
合算	▲22.1 (181件)	▲14.6 (178件)	▲14.8 (183件)	▲22.2 (171件)	▲16.3 (253件)	▲14.4 (306件)

(※回答数 318 件、うち業況未回答 12 件)

直近6回の調査における「業況(自業種の景気動向)」の集計結果の推移を示しています。表の上段の数値はD. I. 値、下段の数値はその時の集計件数を示しています。

プラス値に近いD. I. 値となったのは、サービス業、建設業であり、依然として小売業は差が大きくひらいています。

### 3. 業種ごとの集計

#### ①建設業（有効調査書数：66件）

○昨年(10月～12月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答3件)

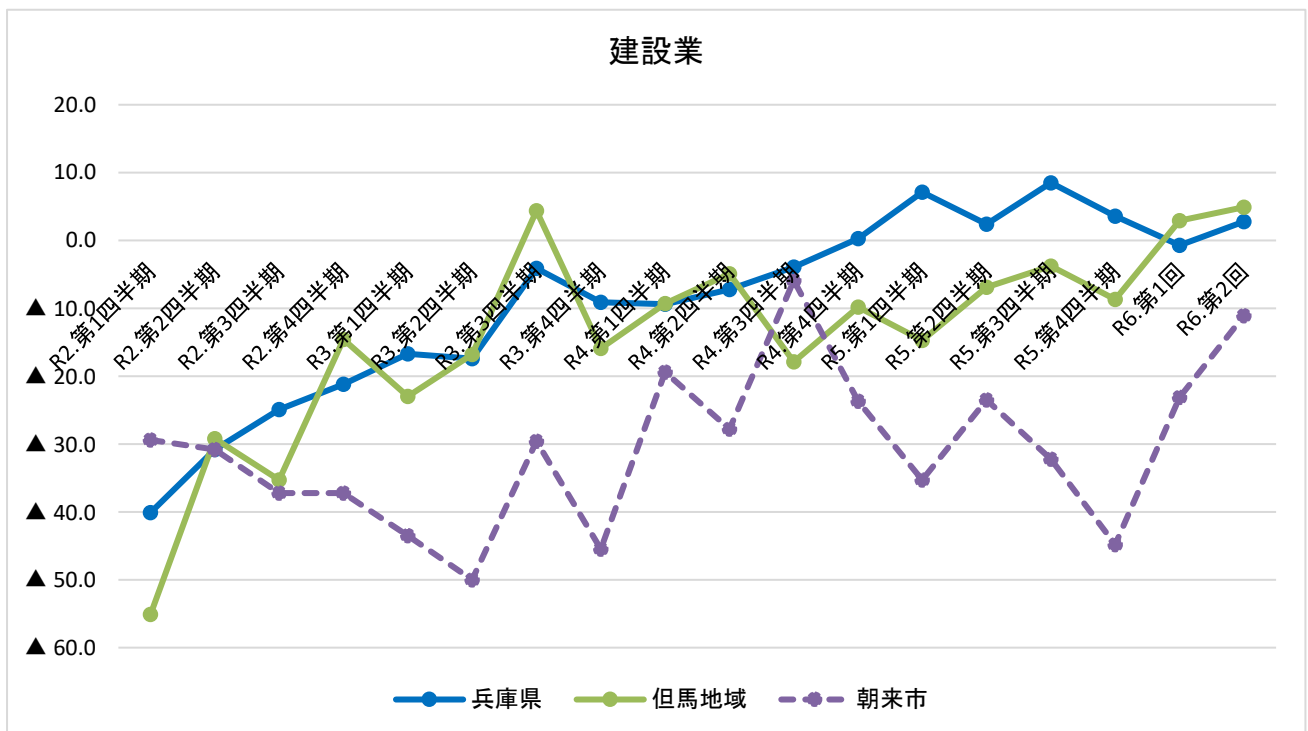
	件数	構成比
好転	9件	14.3%
不変	38件	60.3%
悪化	16件	25.4%

「好転」が増加し、「悪化」の回答が減少した為、D. I. 値は改善に転じました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	2.8ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	4.9ポイント
朝来市	▲11.1ポイント

兵庫県全域と但馬地域は大きな差は視られませんが、依然として朝来市との差が大きくひらいています。

○建設業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県・但馬地域・朝来市ともに前回調査より増加していますが、朝来市との差が大きくひらいています。

○経営上の問題点（建設業－朝来市）

	2023 年度第 3 四半期	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回	2024 年度 第 2 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	従業員の確保難	従業員の確保難	従業員の確保難	熟練技術者の確保難
3 位	熟練技術者の確保難	熟練技術者の確保難	人件費以外の経費の増加	従業員の確保難

「材料仕入単価の上昇」を課題として挙げている事業者が最も多い状況が続いており、熟練技術者や従業員の確保も厳しい状況となっています。

○経営状況や今後の方針について（建設業－朝来市）

創業 5 年未満	3 件
売上・事業拡大	22 件
現状維持	32 件
事業承継への取り組み	4 件
廃業を検討	4 件

※複数回答あり

・廃業を検討（4 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	1 件
事業譲渡なども、全く考えていない	3 件

②製造業（有効調査書数：47件）

○昨年(10月～12月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答2件)

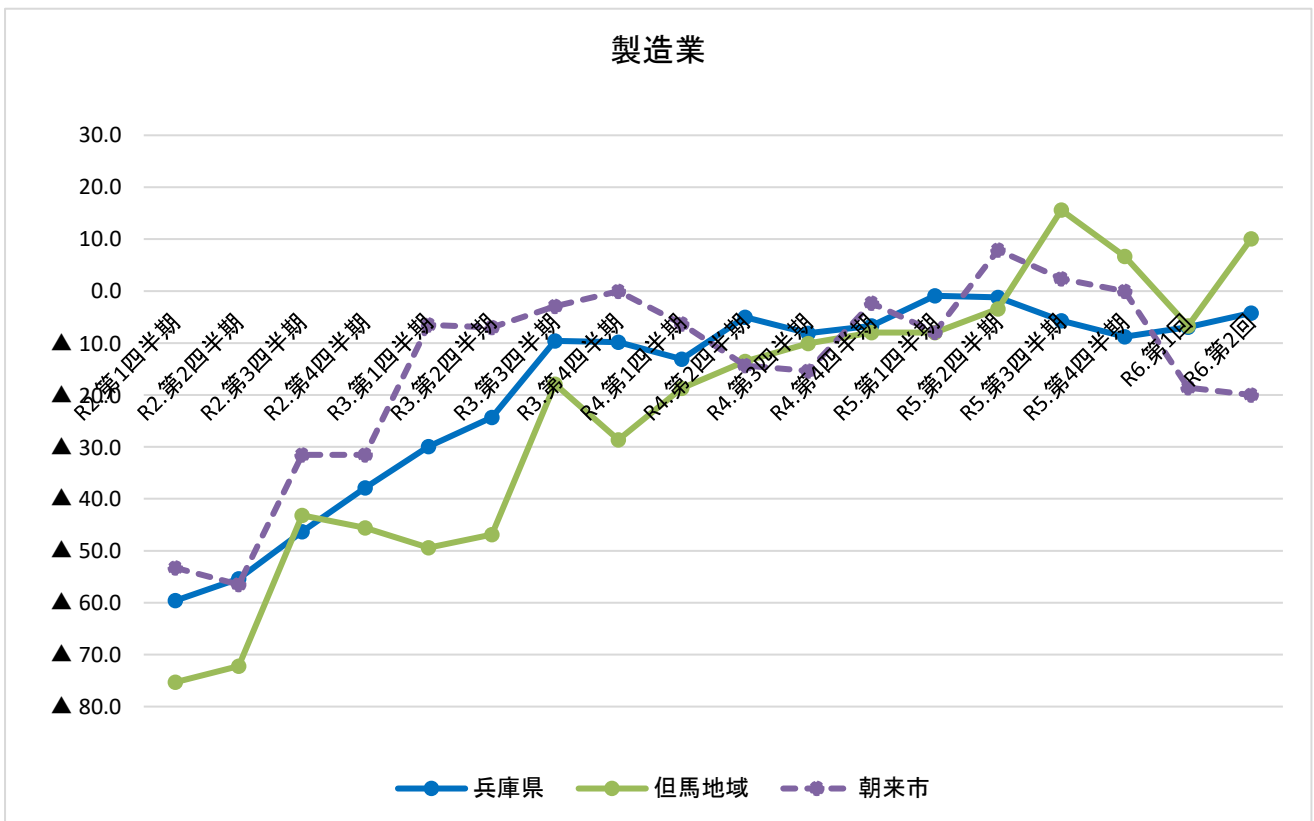
	件数	構成比
好転	7	15.5%
不変	22	48.9%
悪化	16	35.6%

「不変」の回答が最も多いですが、「悪化」の回答が前回調査より増加しました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	▲4.2ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	10.1ポイント
朝来市	▲20.0ポイント

前回調査より但馬地域は大きく改善されプラス値となりましたが、兵庫県、朝来市がほぼ横這いとなっており、朝来市のD. I. 値が最も低くなっています。

○製造業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

但馬地域は大きく増加し、兵庫県・朝来市は、ほぼ横這いという結果になりました。

○経営上の問題点（製造業－朝来市）

	2023 年度第 3 四半期	2023 年度第 4 四半期	2024 年度第 1 回	2024 年度 第 2 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加
3 位	従業員の確保難	従業員の確保難	人件費の増加	人件費の増加

「材料等仕入単価の上昇」、「人件費以外の経費の増加」、「人件費の増加」が連続して上位に挙がっており、原材料高騰の負担に直面している事業所が増えている状況です。また、人手不足が課題でありつつ、最低賃金の引上げに伴う「人件費の増加」を回答している企業が増えています。

○経営状況や今後の方針について（製造業－朝来市）

創業 5 年未満	2 件
売上・事業拡大	25 件
現状維持	20 件
事業承継への取り組み	0 件
廃業を検討	0 件

※複数回答あり

・廃業を検討（0 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	0 件
事業譲渡なども、全く考えていない	0 件

③小売業（有効調査書数：73件）

○昨年(10月～12月)と比較して、今期の業況はいかがですか？(未回答3件)

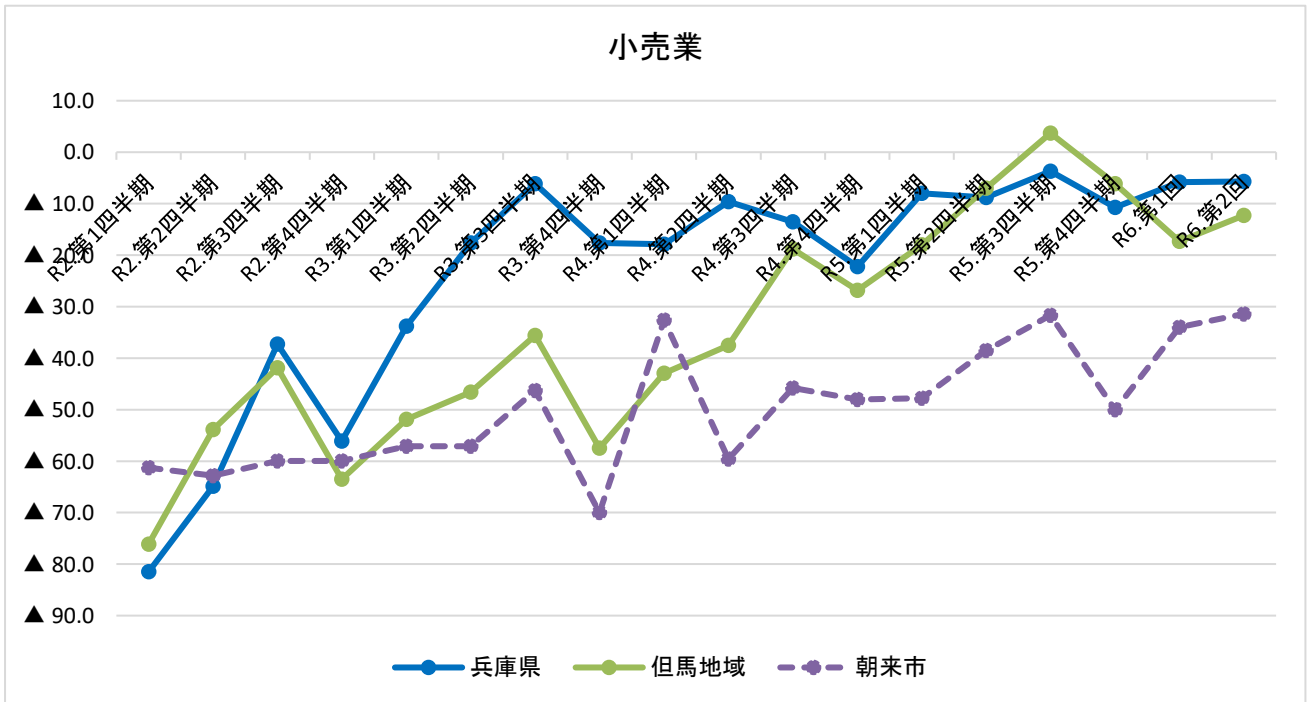
	件数	構成比
好転	8件	11.4%
不変	32件	45.7%
悪化	30件	42.9%

前回調査では D.I. 値の「好転」の回答が増え改善となりましたが、今回は「悪化」の構成比が減少し改善となりました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	▲5.7ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	▲12.3ポイント
朝来市	▲31.4ポイント

全地域でマイナス値となり、特に朝来市の数値が厳しい状況となっています。

○小売業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期(9～12月)、R3年1期(1～3月)の調査未実施のため、中間点を計上

全地域でマイナス値の結果となりました。特に朝来市は最も低い結果となっており、兵庫県全域・但馬地域との差が大きくなっています。

○経営上の問題点（小売業－朝来市）

	2023 年度第 3 四半期	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回	2024 年度 第 2 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	利用者ニーズの変化への対応	利用者ニーズの変化への対応	利用者ニーズの変化への対応	人件費の増加
3 位	需要の停滞	需要の停滞	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化

「材料仕入単価の上昇」の1位が続いていること、「人件費の増加」が2位となり、「店舗の老朽化」も上位に挙がっています。

○経営状況や今後の方針について（小売業－朝来市）

創業5年未満	2件
売上・事業拡大	28件
現状維持	29件
事業承継への取り組み	6件
廃業を検討	5件

※複数回答あり

・廃業を検討（5件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	2件
事業譲渡なども、全く考えていない	3件

④サービス業（有効調査書数：132件）

○昨年（10～12月）と比較して、今期の業況はいかがですか？（未回答4件）

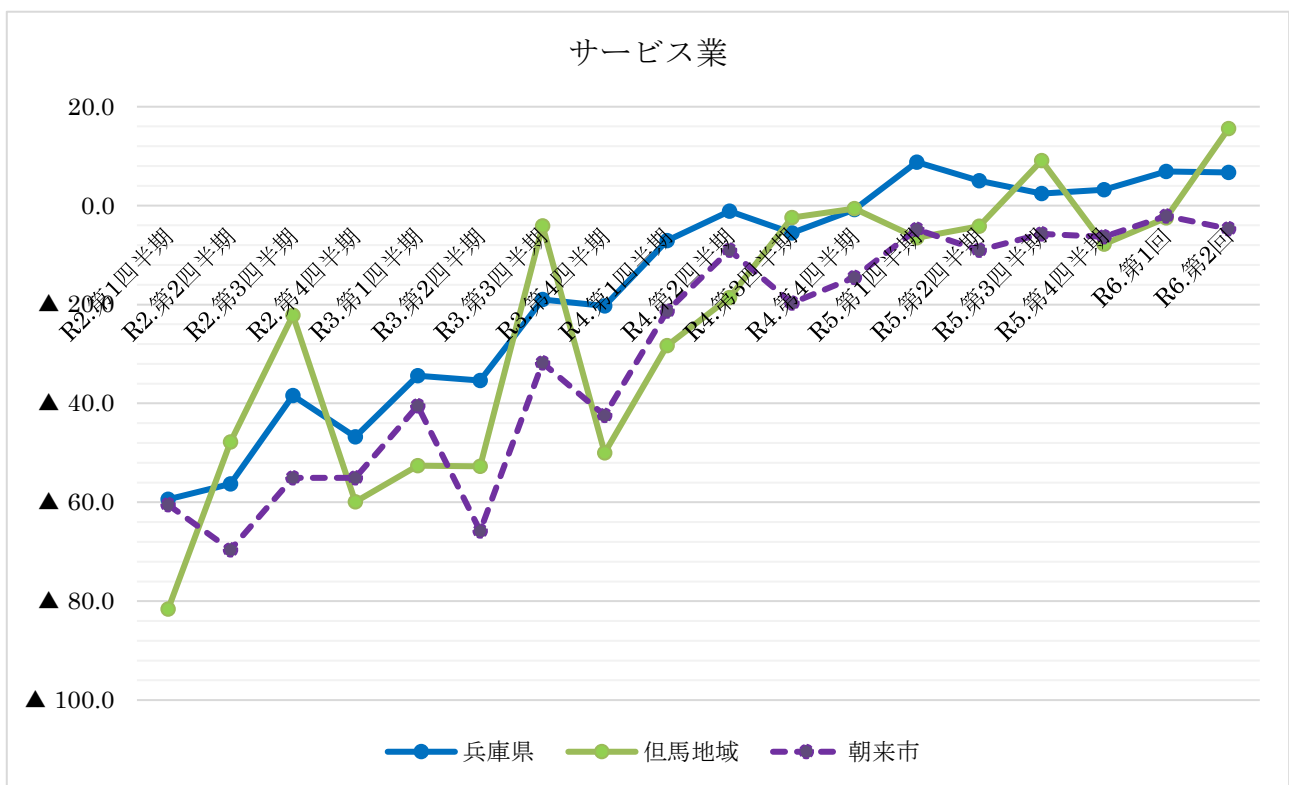
	件数	構成比
好転	22	17.2%
不変	78	60.9%
悪化	28	21.9%

D. I. 値につきましては、前回調査より若干「悪化」が増加しました。

地域	D. I.
兵庫県 (みなと銀行)	6.7ポイント
但馬地域 (但馬信用金庫)	15.6ポイント
朝来市	▲4.7ポイント

兵庫県が横這い、但馬地域が大幅に増加となりました。また、マイナス値となったのは朝来市のみとなりました。

○サービス業における地域ごとの景況推移



※朝来市はR2年4期（9～12月）、R3年1期（1～3月）の調査未実施のため、中間点を計上

兵庫県、朝来市はそれぞれ横這いであり、但馬地域は大きく増加し、D.I.値は朝来市が最も低い結果となりました。

○経営上の問題点（サービス業－朝来市）

	2023 年度第 3 四半期	2023 年度第 4 四半期	2024 年度 第 1 回	2024 年度 第 2 回
1 位	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇	材料等仕入単価の上昇
2 位	人件費以外の経費の増加	店舗施設の老朽化	人件費以外の経費の増加	人件費以外の経費の増加
3 位	従業員の確保難	従業員の確保難	店舗施設の老朽化	店舗施設の老朽化

「材料仕入単価の上昇」の 1 位が続いており、「人件費以外の経費の増加」が上位に挙がってきています。また、店舗施設の老朽化を問題に挙げる事業者が増えています。

○経営状況や今後の方針について（サービス業－朝来市）

創業 5 年未満	21 件
売上・事業拡大	41 件
現状維持	55 件
事業承継への取り組み	7 件
廃業を検討	7 件

※複数回答あり

・廃業を検討（7 件）の内、

可能であれば、事業譲渡や引き渡しを検討したい	2 件
事業譲渡なども、全く考えていない	5 件

## (参考) 全データの集計

○経営者、事業主の年齢を教えてください

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
20代	0	0	1	1	2
30代	1	1	1	6	9
40代	15	8	12	23	58
50代	16	10	18	40	84
60代	18	18	14	33	83
70代以上	15	10	27	29	81

○朝来市商工会に望むことについて

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
経営全般への相談	12	8	14	29	63
補助金・助成金の相談	37	27	34	72	170
各種認定について	8	5	6	9	28
IT化について	8	3	14	24	49
税務・労務について	14	4	17	31	66
特に相談等は無し	13	9	12	25	59

○経営状況や今後の方針について教えてください

(複数回答可能)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
創業5年未満	3	2	2	21	28
売上・事業拡大	22	25	28	41	116
現状維持	32	20	29	55	136
事業承継への取り組み	4	0	6	7	17
廃業検討	4	0	5	7	16

※廃業を検討される方

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
事業譲渡や引き渡しを検討	2	1	3	2	8
事業譲渡なども、全く考えていない	5	6	5	12	28

○雇用者数について教えてください

【正社員(正規雇用)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	14	8	19	60	101
1人～5人	29	8	34	49	120
6人～10人	8	8	5	2	23
11人～20人	8	8	8	7	31
21人以上	5	15	3	2	25
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	24	17	14	23	78
適正人数である	24	22	27	33	106
雇い入れが過剰である	1	2	3	2	8
雇用していない・しない	12	6	22	56	96
新型コロナウイルス感染症の影響で解雇・雇い止めを実施	0	0	0	0	0

【パートタイマー(アルバイト)】	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
0人	22	9	19	43	93
1人～5人	16	13	19	37	85
6人～10人	1	1	2	4	8
11人～20人	0	0	3	3	6
21人以上	0	4	2	1	7
	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
雇い入れを増やしたい	4	4	4	16	28
適正人数である	15	15	21	30	81
雇い入れが過剰である	0	1	0	0	1
雇用していない・しない	18	7	21	39	85
新型コロナウイルス感染症の影響で解雇・雇い止めを実施	0	0	0	0	0

○令和6年10～12月と前年同期(令和5年10～12月)を比較した状況について教えてください

		建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
業況	好転	7	6	7	17	37
	同じ	26	12	21	51	110
	悪化	12	12	23	29	76
売上	増加	9	0	0	0	9
	同じ	20	5	0	10	35
	減少	14	1	2	3	20
販売価格	増加	10	0	1	0	11
	同じ	26	2	1	1	30
	減少	4	4	0	2	10
仕入価格	下落	0	1	2	3	6
	同じ	11	4	11	23	49
	高騰	32	25	39	71	167
資金繰り	好転	1	1	4	6	12
	同じ	30	4	36	64	134
	悪化	12	2	12	26	52

○今期の経営上の問題点を教えてください(上位3つまで)

	建設業	製造業	小売業	サービス業	合計
大企業の進出による競争の激化	3	1	10	1	15
新規参入業者の増加	6	0	4	12	22
利用者ニーズの変化への対応	6	6	21	24	57
店舗施設の老朽化	0	11	21	36	68
人件費の増加	14	20	22	31	87
人件費以外の経費の増加	17	23	19	38	97
利用料金の低下・上昇難	3	0	4	19	26
材料等仕入単価の上昇	42	30	42	65	179
金利負担の増加	0	2	2	2	6
事業資金の借入難	5	1	4	2	12
従業員の確保難	23	18	7	26	74
熟練技術者の確保難	25	9	6	19	59
需要の停滞	17	9	21	27	74
その他	2	1	5	4	12

## (参考文献)

兵庫県内中小企業の景況調査／株式会社みなと銀行  
但馬管内の景気動向調査／但馬信用金庫

「朝来市景況調査書」についてのお問い合わせ先

### 朝来市商工会

〒669-5201 朝来市和田山町和田山 404

電話：079-672-2362 FAX：079-672-4844

URL：<http://www.asago.org/> メール：[shokokai@asago.org](mailto:shokokai@asago.org)